

## 低価格で組み込みも可能な、AIスピーカー3種類を開発・販売

2017年9月15日

株式会社インタラクティブラボラトリー  
株式会社インタラクティブラボラトリー沖縄

### ■概略

株式会社インタラクティブラボラトリー（東京都池袋 代表 武田政樹）および株式会社インタラクティブラボラトリー沖縄（沖縄県うるま市 代表 嘉数岩夫）はこのたび、3Dプリンタで製造することにより、少量多品種でも最小構成で**4,000円を切る低コスト**で利用可能なAIスピーカー3種類を開発、販売を開始いたしました。

またこの中で今回特に、インタラクティブラボラトリー沖縄より、このAIスピーカーを応用した「オーケー！シーサー！」で**駆動できる**店舗や個人宅用のカスタマイズ商品「シーサーAIスピーカー」を沖縄や全国に向けて販売開始いたします。



【イメージ画像】



【マイク内蔵型】



【マイク外付け型】



【小型組み込み可能型】



【AI スピーカー 3種】



【シーサーAI スピーカー】（上部のシーサーは例としての市販品です）

## ■時代と開発の背景

現在世界的に IT 分野、中でも IoT の分野への投資と開発は大きく進んでおり、日々先端技術の集積により新たな製品プラットフォーム、製品とサービスが発表されています。

例えば Amazon は Amazon Echo で大きくシェアを伸ばし、また Google AI スピーカーも 10 月より発売されるなど、音声認識と AI、音声合成技術を合わせた新たな IoT の機器が世界を変えようとしています。

弊社はこの状況にかんがみ、かねてから世界の最新部材を用いて IoT 特化型サーバーや下位層の IoT 機器開発などを行ってまいりましたが、こういった技術を統合し、また今回、3D プリンタを利用して、最小限の費用で導入可能な、上記のような非常に高度な機能を持った、AI スピーカーを独自に開発いたしました。

## ■弊社 AI スピーカーの特長

弊社の AI スピーカーは特に Amazon や Google 等大手の AI スピーカーと異なり以下の特徴があります。

- ・「組み込み用」「マイク内蔵型」「マイク付加型」の 3 種類の AI スピーカーを基本にご用意。  
「組み込み用」は他の機材（ぬいぐるみ等）への部材としての組み込み BtoB 用途。  
「マイク内蔵型」「マイク付加型」は直接お客様への対応可能な製品としてご利用いただけます。
- ・小規模ロットでの少量多品種生産に向けたアーキテクチャやソフトウェア構成
- ・製造も少量多品種の場合には 3D プリンタで行う事で、カスタマイズされたデザインや機能に対応可能
- ・上記特徴を持ちながら、音声認識には高度な認識機能を持つ、Julius を採用し、音声合成や AI、ニュース、天気予報などの WebAPI と連携可能
- ・Web サーバー機能。DB 機能、各種センサーの情報取得や、照明やエアコンのコントロールなどのスマートハウス機能を搭載しオプションで複雑な IoT システムを構築可能です。
- ・特に飲食店舗での個室の管理、注文、個人宅でのきめ細やかな見守りなどに向けた製品です。
- ・ネット接続は LAN/WiFi（オプション）で可能。災害情報やネットラジオなども配信できます。

## ■「シーサーAI スピーカー」について

「シーサーAI スピーカー」は特に今回、この AI スピーカーの機能を活用し、沖縄でのシーサーを使い、「オーケー！シーサー！」と話しかけることで、音声認識を利用して、AI スピーカーの機能を利用することが出来る商品です。



【マイク内蔵型】とシーサー



【マイク付加型】とシーサー



【マイク付加型】とシーサー  
(写真のシーサーはいずれも市販品)

## ■今後について

弊社では今後、これらの AI スピーカーを組み込み用部材として供給するとともに、システム等の開発も受託等で行い、また自社でもこの AI スピーカーを販売致します。店舗、ホテル、家庭などでのご利用を促進し、日本と世界の IT に貢献するように邁進してまいります。

## ■本製品に関するお問い合わせ先

株式会社インタラクティブラボトリー

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 45階

株式会社インタラクティブラボトリー沖縄

沖縄県うるま市字川崎468番地 じんぶん館 1 F

代表取締役 武田政樹

直通電話 090-9007-8726

代表電話 03-5979-2363 (インタラクティブラボラトリー)

050-3695-3691 (インタラクティブラボラトリー沖縄)

お問い合わせフォーム：<http://www.okinawa.ilaboratory.jp/contact.html>

## ■付記事項

(注1) 音声認識機能は Julius を認識エンジンとして利用し、弊社開発の独自アプリケーションに組み込んでおります

Julius

<http://julius.osdn.jp/>

※社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です